## 平成 29 年 12 月 春日町図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成29年12月22日(金) 13時00分から13時40分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<ul><li>(1) 光が丘図書館(以下「光」)</li><li>光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)、事業統括係長、子供事業統括係長</li><li>(2) 春日町図書館指定管理者(株式会社ヴィアックス)(以下「春」)</li><li>春日町図書館長、同館業務従事者、本社スタッフ(2)</li></ul>
内容	<ul> <li>① 施設管理について</li> <li>(光)館内の照明について。以前指摘したが、11月に実施した利用者アンケートでも、館内が暗い、明るくしてほしいという要望が上がっている。</li> <li>→ (春)一部間引きしていた蛍光灯については補充し改善した。また、エントランスの蛍光灯については、より明るいLED照明に変更する予定である。</li> <li>(光)ほかの子供が持っていた紙芝居が自分の子供に当たったとの苦情について</li> <li>→ (春)相手の親子が帰った後の申し出であり正確な状況はつかめなかった。</li> <li>(光)インターネット端末の利用時間を守らない利用者について</li> <li>→ (春)利用する前に利用時間等の約束事を了解の上で使っていただいているが、こちらの再三の注意を無視し続け、返却の札をカウンターに返さずにいつの間にかいなくなっていた。その後は来館がないが対応に苦慮した件である。</li> <li>(光)女性に付いて回る不審者の件について</li> <li>→ (春)館内の巡回を強化しており、職員に見られていることがわかると退館しているようである。</li> <li>→ (光)交番にも情報提供と相談を行ったほうがよい。</li> </ul>
	② 事業計画について  (光) 10 月開催の「夜のヨガ体験教室」について  → (春) ストレッチを中心に体をほぐし「心地よい眠りにつくために」と題して行った。会場には音楽も流してリラックス空間を演出した。  (光) 夜間の事業ということでは、夜の音楽会に代わる試みだが、昼間来館することのできない層の利用促進についてはどうか。  → (春) 時間帯・内容ともに好評であり、仕事帰りの参加者や、昼間のイベントには参加できないが夜なら参加できるという方もいた。ただし、イベントに参加するため来館する方よりも日ごろから来館する方を増やすことが重要だ。こうしたイベントだけでなく、会議室を夜間開放し、例えばアロマの香りで演出して、またいつもとは違った読書空間を創出することなども考えられる。なお、夜の音楽会については、大変人気が高いため、頻度を落として今後も継続する予定である。  (光) 11 月開催の「ねりまの生き物写真展」について  → (春) 区内の生き物の写真を一般募集して展示したもの。212 枚の写真が集まり大型パ

ネルにまとめてギャラリーで展示した。ペットをはじめ野生生物の写真も集まり、多くの方に足を止めて見ていただいた。一方、事業とは別に、ラウンジスペースの活用という観点からも有効な事業だった。ギャラリーに展示物があるだけで、人が集まり、図書館のスペースである雰囲気が出てくる。照明で普段より明るくなり防犯的な面でも効果があり、今後もギャラリーを活用した事業展開を考えていきたい。

## ③ 児童サービス事業について

- (光) 10 月開催の「長野ヒデ子さんとおはなししタイ!」について
- → (春) 赤ちゃん向けの絵本や紙芝居で有名で、読み聞かせボランティアにも人気が高い、 絵本作家の長野ヒデ子さんを招いた事業。ワークショップと講演会を行った。ワークショ ップでは、絵を描いたりハサミで切ったりといった工作も交えて絵本に登場するキャラク ターを作成した。講演会では、絵本に込めた思いや出版に至るまでの道のりを語っていた だいたほか、自身の作品から絵本の読み聞かせもしていただいた。

ワークショップでは親子で参加して楽しんでいただいたほか、講演会でも「絵本を改めて読みたくなった」、「作品ごとの出来事や背景を知れた」など多くの感想をいただいて好評だった。

- (光) 10 月開催の「切り紙でしおりをつくろう」もそうだが、参加者がはさみやカッターを 使う事業について、安全性の確保はどうしているか。
- → (春) 例えば「切り紙でしおりをつくろう」では、作業を始める前にカッターの使い方について説明を行っている。また、参加者が作業中も、適宜、声掛けをして、改めてスタッフが使い方を目の前で実演するなどして安全な使い方について再確認してもらうなどしている。
- (光) おはなしかいスタンプカードについて
- → (春) 以前から行っているもので、おはなし会の参加者にカードを配り、一回参加する ごとにシールを渡すもの。カードはメダル形式になっており、シールを目的に参加してく れる子供もいる。
- (光) 学校支援モデル事業について。中学校はどうしても学校図書館利用が少ない。
- → (春) 少しでも利用してもらえるよう、貸出冊数によってしおりをプレゼントする、 本の展示や紹介を工夫するなど現場では色々行っているが、中学生は授業や行事で忙し い。先生方に働きかけて、少しでも学校図書館に来るきっかけを作っていくしかないと思 っている。